

地域医療介護総合確保基金事業 補助金（病床機能再編支援事業） について

1 地域医療介護総合確保基金事業補助金（病床機能再編支援事業）概要

<目的>

地域医療構想の実現に向けた自主的な病床削減や病床の統合による病床廃止等の取組を支援する。

<単独支援給付金>

地域医療構想に即した病床機能再編を実施する場合，減少する病床数に応じた給付金を支給

- ※ 高度急性期，急性期，慢性期のいずれかの稼働病床の削減が対象
- ※ 計画について，地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ，都道府県が地域医療構想の実現に向けて必要な取組であると認めたものが支給対象。

2 令和5年度の活用希望状況・協議結果

医療機関名	川辺生協病院	森産婦人科	神前クリニック
内容	慢性期48床の削減	急性期19床の削減	急性期19床の削減
金額	109,440千円	41,040千円	21,660千円

＜令和5年度南薩保健医療圏地域医療構想調整会議
(R6.3.12)協議結果＞

川辺生協病院, 森産婦人科, 神前クリニックの病床の削減は, 南薩保健医療圏の地域医療構想の実現に資するものである。

2 令和5年度の活用希望状況・協議結果

＜地域医療構想調整会議の意見＞

川辺生協病院	森産婦人科	神前クリニック
南薩保健医療圏で過剰である慢性期病床48床の削減と共に, 在宅医療連携体制の整備や介護サービスの強化を図り, 在宅医療・介護連携の推進を図るとしており, 南薩保健医療圏の地域医療構想の実現に資するものである。	南薩保健医療圏で過剰である急性期病床19床の削減と共に, 無床診療所として外来機能を強化し, 産科及び婦人科領域の一次診療や更年期障害治療, 入院機能を持った医療機関との連携強化を図るとしており, 南薩保健医療圏の地域医療構想の実現に資するものである。	南薩保健医療圏で過剰である急性期病床19床の削減と共に, 胃がん, 大腸がんの定期的な検査, 早期発見, 早期治療, 特定検診を行い, かかりつけ医として, 南薩地域の医療機関と連携をとり南薩地域の医療に貢献するとしており, 南薩保健医療圏の地域医療構想の実現に資するものである。